

「あいさつをがんばろう！」からスタート

8月24日(木)からⅡ期がスタートしました。夏休み中、大きな事故の報告もなく、元気な顔で登校する子が多く、保護者の皆様がしっかりと見守ってくださったことをありがたく思いました。休み明け集会では私から子どもたちに、「あいさつが元気にできるようにがんばりましょう！」と話しました。遠く離れたところから元気にあいさつしてくれる子、目を合わせて笑顔であいさつしてくれる子、声が小さく聞き取れない子、会釈だけの子など様々です。大人になってもあいさつすることは大切なことだと思いますので、コミュニケーションのスタートとして気持ちのよいあいさつをがんばれるよう働きかけていきます。

また、Ⅰ期と同様に朝のあいさつ運動に、民生委員の東山京子様にもご参加いただきました。子どもたちがさわやかに登校できるよう温かい言葉をかけてくださり、心から感謝申し上げます。

登下校時に、明るくあいさつしてくださる地域の方もたくさんいらっしゃると思っています。子どもたちはあいさつを交わしながら、そのことが素晴らしい価値をもっているのだと心に刻んでいきます。家庭でも学校でもその機会をたくさんつくっていきましょう。



道徳参観日&いじめ防止教室への

たくさんのご参加ありがとうございました！

9月2日(土)に道徳参観日を実施しました。昨年までも参観日で道徳の授業を公開することはあったのですが、今回は全校一斉に道徳の授業を公開することにしました。また、授業参観後は、下学年と上学年に分けて、いじめ防止教室も開催しました。講師には青森県警察合同サポートチームSTEPSより、青森県警察本部生活安全部 長利 真至 総括主幹と、青森県教育庁学校教育課 中村 永 総括主幹にいただきました。どんなことがいじめなのか、いじめを防止するにはどうすればよいのかなどを講義していただきました。長利さんは以前中学校の教員をやっていた方なので、実際に子どもたちから様々な相談を受けたり、いじめの事案を解決するために関係機関と連携しながら対応にあたりたりした経験がたくさんあるとお聞きしました。小学校のうちから、人の気持ちを考える、自分がされたら悲しい気持ちになることを他の人にしないということを、大人と一緒に子どもたちには考えさせたいと感じました。

暑さも予想されたのですが、たまたま涼しい日に恵まれ100名を超える保護者の皆様に参加してください、子どもたちと一緒に熱心に聞いてくださいました。人の気持ちを考えることや、思いやりの心をもち優しい言動を心がけることなど、授業といじめ防止とが関連する部分もたくさんありました。

今回だけでなく、いろいろな場面で、お子さんと一緒に話題にさせていただければありがたいです。そしていじめのない楽しい学校になるよう学校と保護者の連携を深めていきたいと思っております。



下学年も集中して聞きました



保護者の方は上学年の防止教室にも参加してくださいました

種市高校による地震出前講座(6年生) & 校庭草刈り奉仕



デーリー東北にも掲載されましたが、8月28日に岩手県立種市高等学校海洋開発科の生徒14名と引率の先生方が本校を訪問していただき、奉仕活動として校庭の草刈りと6年生への地震出前講座を実施してくださいました。草刈りはマラソンコースの確保のため、地面から根こそぎ刈り払う難しい作業をお願いしたのですが、短時間でトラックの中をきれいにさせていただきました。

また、6年生への地震出前講座では、地震の起きる仕組みや津波の起きる仕組み、地震に備えて普段から用意しておきたい物などを、スライドや実物などで分かりやすく説明してくれました。また、津波の伝わる速さが水の深さによって変化することは、実験装置を使って説明してくれて、6年生の児童は興味深そうに観察していました。

種市高校海洋開発科といえば、潜水土の資格が取れることで有名ですが、地震や津波のメカニズムを学習し、小学生でも分かるようにプレゼンテーションしてくれたことに感謝しました。道仏中学校や階上中学校の卒業生も入学しているとのことなので、もしかすると6年生にとっても1つの選択肢になるかもしれませんね。



赤小児童の活躍

<第46回三戸郡小学校陸上競技記録会>

☆男子5年ジャベリックボール投げ

第1位 浜谷 琉唯斗

☆男子6年ジャベリックボール投げ

第2位 荒津内 奏大

☆男子6年100m

第2位 川畑 煌真

☆男子6年4×100mリレー

第1位 平 侑真 荒津内 奏大

野口 龍華 川畑 煌真

<三戸郡歯・口の健康児童コンクール>

☆三戸郡学校歯科保健優秀賞

5年 小笠原 茉里菜 6年 平 侑真

<階上町小学生防犯弁論大会>

☆優秀賞「生きる幸せ、障害と共に」

6年 阿部 賢心

絵画を寄贈していただきました

8月22日、小田勝子様より、階上町出身の画家、故 小田修三氏の絵画を寄贈していただきました。

さっそくアメニティホールの壁面に飾らせていただきましたので、来校した際にご覧になってください。



題名 子どもは謳っている

赤小指定ジャージ寄付のお願い

7月にもお手紙を出してお願いしましたが、必要なくなった指定ジャージを寄付していただき、必要な方に安く譲る活動を母親委員会で行っております。半そで・短パン、長袖・長ズボンともに受け付けております。期間は限定しませんので学校までお持ちいただくとありがたいです。

奉仕作業で校地内がすっきり ボランティアに感謝!

9月23日、環境奉仕作業が行われ、木の伐採や花壇の草取り、作業しにくい法面や畑の周りの刈り払いなどの作業をしていただきました。普段、職員でも作業しているのですが、なかなか手が回らない所もきれいにさせていただきました。校庭もすっきりしてマラソン大会の準備もばっちり整いました。

